

大津市災害用備蓄毛布リニューアル業務 仕様書

1 業務概要

指定の災害用備蓄毛布を引き取り、洗浄後真空包装し、再度納品すること。

2 業務の目的

災害時に使用する備蓄毛布の使用推奨期限が 10 年であることから、使用済又は使用推奨期限を超過している毛布を洗浄し真空パックすることで、既存毛布の使用期間を延長する。

3 洗浄・圧縮加工枚数

毛布 2,200 枚 （ベルテックス丸竹毛布 L-3300（ルフネンベルマール）等）

4 納期

令和 9 年 3 月 31 日

5 引取場所

和邇防災倉庫（和邇中浜 505 番地の 2）1 階及び 2 階
（なお、搬出の費用は受託者の負担とする。）

6 納入場所

和邇防災倉庫（和邇中浜 505 番地の 2）1 階及び 2 階
（なお、搬入の費用は受託者の負担とする。）

7 仕様

下記洗浄の工程にて洗濯後、指定する包装の仕様で真空包装して梱包すること。

（1）洗浄

次の工程表に基づき、回収した毛布を洗濯する。

プログラム	水位・時間	温度	プログラム内容
1) 給水	中水位	30 度	給水（アルカリ電解水）と同時に注入 ①洗剤②帯電防止助剤
2) 洗い	6 分程度		
3) 排水	1 分程度		
4) 弱脱水	1 分程度		
5) 給水	高水位	30 度	酸性電解水投入（除菌水）
6) 除菌	3 分程度		
7) 排水	1 分程度		
8) 弱脱水	1 分程度		
9) 給水	高水位	30 度	給水と同時に注水 ③柔軟剤
10)すすぎ	3 分程度		
11) 排水	1 分程度		
12) 脱水	3 分程度		
13) タンブラー回転乾燥	15 分程度	75 度	
14) タンブラー回転冷却	5 分程度		

総時間 40 分 1 回の処理枚数 50 枚程度を目安

投入洗剤、帯電防止助剤、柔軟剤の量（下記の洗浄力を有する物を使用すること）

- ① 洗剤 300cc 投入
- ② 帯電防止助剤 200cc 投入
- ③ 柔軟剤 200cc 投入

※日本産業皮膚衛生協会でのテストをクリアした環境ホルモン、発がん性物質を含まず、生分解性が良好なものを使用すること。

(2) 真空パック及び梱包

ア 包装毛布

1枚ごとに1/16に折りたたんだ後、真空パックに包装の上10枚単位にダンボール箱に入れて梱包し、上下開封口以外の四面に①「大津市防災用毛布（リニューアル）」②「毛布10枚入り」③「納品年月」を明記又は明記したものを貼付（横30cm×縦20cm程度）すること。

字体はゴシック体とし、大きさ等は段ボール箱の規格に合わせ、事前に承認を受けること。

イ 梱包資材

10年以上毛布を保護するために、透明ハイバリア特殊フィルムもしくはアルミ蒸着多層フィルム（長期保存に耐え得るよう十分な気密性、低い透湿度、伸縮性、強度等を有する材質とし、焼却時に塩素ガス及びダイオキシンが発生しない材質）とする。

ウ 真空パック処理方法

乾燥の熱気によって、毛布のサイズ変化がないこと。

(ア) パック前処理をして平面乾燥処理を行う。

(イ) 毛布の含水分率を1%以下に下げること。

(ウ) 毛布にしわがつかないように天面地面を平らに形成し仕上げること。

※真空圧縮により毛布にしわがついている製品は不可とする。

(エ) フィルムに1か所以上開封用の切り口をつけること。

(オ) フィルムは日本製を使用し、日本国内で真空包装すること。

(カ) ISO9001 品質認証取得工場及び ISO22301 事業継続認証取得工場で包装すること。

(キ) 開封後は、短時間に十分な復元性を有すること。

エ 梱包

ダンボールパッキンケースで、1箱10枚入りにつきPPバンドで3か所熱融着にて締め、上下開封口はガムテープにて封鎖すること。

オ サイズ

7段積み耐える段ボールとし、以下に該当する段ボールで納品すること。

タテ51×ヨコ41×高さ41以下とすること（段ボール外寸）（単位cm）

8 証明書等

納入時に下記を提出すること。（宛名は大津市長宛）

- (1) 10年間品質保証書
- (2) 洗浄工程の工程証明書
- (3) 洗浄工場のISO9001品質・ISO14001環境認定取得証の写し
- (4) 投入洗剤、助剤、加脂剤の日本産業皮膚衛生協会安全性テストの写し
- (5) 真空包装工場のISO9001品質・ISO22301事業継続認証取得証の写し

9 その他

- (1) 本市の「業務委託契約に関する再委託ガイドライン」を遵守すること。
- (2) その他不明の点は危機・防災対策課職員の指示によること。

10 問合せ先

連絡先 大津市危機・防災対策課

Tel 077-528-2616

Fax 077-523-2202